

ステップ② 一般向け 「失語の理解と適切な対応 MIT入門」 オンラインセミナー 全17講座

講義回数	講義タイトル	トピックス	講師
1	失語症を理解するために	1) 失語症の理解のために 2) 「言葉が話せない！」と言えるまで 3) 失語症の方に本当に必要な支援と方法	関啓子 西村紀子
2	代表的な言語症状タイプ分類について	1) 失語症状を分析する 2) 失語症古典分類 ウェルニッケ・リヒトハイム図式 3) 失語症診断チャート	西村紀子
3	失語の原因疾患	1) 失語症の原因疾患：圧倒的に脳卒中 2) 変性疾患：アルツハイマー病で失語症！？ 3) 失語症の画像所見	佐藤正之
4	失語の合併症状 運動機能	1) 手も動きにくくなります。日常生活で困るこんな事 2) 足も動きにくくなります。歩行時の観察ポイント 3) 顔や舌も動きにくくなります。こんな音がとくに出しにくくなります。	田中康博
5	失語の合併症状 声・発話の障害	1) 声を作り出すのは体のどの部分？ 巧みに動く発声発話器官 2) 失語症とは異なる。舌や唇などの麻痺による発話の障害 3) 実際に聞いてみよう！ 多様な症状の発話の障害	田中康博
6	失語の訓練法(1)	1) 国際生活機能分類 2) 失語症治療の治療効果 3) 伝統的な失語症治療 4) コミュニケーション訓練	木村航
7	失語の訓練法(2)	1) CIAT 2) M-MAT (M-MAT-J) 3) rTMS、tDCS、薬物療法	木村航
8	失語の心理社会的問題・社会保障制度	1) 障がい者のための社会保障制度の基礎 2) 失語症の方のための障害者手帳交付と申請方法 3) 社会的支援の現状と限界 将来の課題	甘利秋月
9	音楽の脳内機構(1)	1) 失音楽症とは？ 2) ラベルの病氣：「ボレロ」は病気のなせる業！？ 3) 失音楽症の責任病巣	佐藤正之
10	音楽の脳内機構(2)	1) 症例研究と車の両輪としての脳賦活化実験 2) 音楽認知を調べた脳賦活化実験の主な報告 3) 言語は左半球、音楽は右半球は本当か？	佐藤正之
11	音楽を用いた失語訓練	1) 全失語の患者が歌詞付きで歌える！ 2) なぜ歌うと言葉が出やすくなるのか？ 3) 歌唱を失語の訓練に活かす試み：歌うだけではダメだった…	佐藤正之
12	MITの歴史と現状	1) MITのツボ：'music'ではなく'melodic' 2) 原法の英語では有効性は確立 3) “なんちゃってMIT”に注意！	佐藤正之
13	MITの脳内機構	1) 予想：MITでは右半球の活動が高まる。 2) MITの脳内過程を調べた過去の報告 3) MITの脳内機構：脳で何が起きているのか？	佐藤正之
14	MIT日本語版の特徴	1) MIT日本語版(MIT-J)作成の経緯 2) MIT原版とMIT-Jの音楽的要素の違い	関啓子
15	MIT日本語版の開発	3) MITの適応基準・除外基準	志賀真理子
16	MITの訓練前の準備	1) 重症度別 レベル設定 2) 訓練語の選択方法 3) イントネーションのつけ方	志賀真理子
17	MITアンバサダーへの招待状	1) MITの実際 2) MITアンバサダーへの招待状	辰巳寛